

## 編 集 後 記

本紀要は「金沢大学資料館の収蔵品及び本学に関する歴史的資料、もしくは文化的・学術的価値を有する物品に関する論考・調査報告」を発表する場として、平成11年（1999）年3月に創刊号が刊行されました。以後、隔年刊行することとし、本号が第2号目となります。

本号では、『金沢大学50年史』編纂委員会委員長をお務めの橋本哲哉経済学部教授ならびに「小泉八雲」ことラフカディオ・ハーンの研究に長く携わってこられた染村絢子氏にご執筆頂きました。

橋本先生からは、『金沢大学50年史』編纂にむけ収集された金沢大学史関係の資料保存先として当資料館を強く示唆頂きました。論文中に述べられていますように、当資料館では「学術標本」はもとより、それに加えて「本学の歴史に関わる資料」収集を収蔵の基本方針といたしております。すなわち、金沢大学の歴史に関わる資料の収蔵・整理・保存・展示公開はまさに当資料館の使命と言うべきもので、今後とも積極的に対応いたします。

染村氏には、昨年秋に氏所蔵の書籍ならびに附属図書館の第四高等学校旧蔵書、及び「四高文庫」、「岸文庫」、「駒井文庫」の書籍を中心に紹介した特別展「書籍展 小泉八雲と教え子の四高教授たち～染村絢子コレクションと附属図書館蔵書による～」で展示スペースの理由から展示できなかった貴重な資料を含めて改めて論考頂きました。金沢大学の全身校である第四高等学校の恩師の面影に想いを寄せて頂けたことと思います。なお、この特別展を企画・準備する過程で、岸重次先生が東京帝国大学文科大学英文学科在学中に記されたハーン講義受講ノート（附属図書館所蔵）の中に夏目漱石の東大最初の講義録が発見されました（本紀要24頁、ならびに金沢大学附属図書館報「こだま」第139号参照）。当資料館の特別展が発端となり、貴

重な資料が発見されましたことは喜ばしい限りで、本特別展を監修頂きました。染村氏ならびに特別展にご尽力頂きました各位に改めて厚く御礼申し上げます。

### お 詫 び

平成12年度金沢大学資料館特別展「書籍展 小泉八雲と教え子の四高教授たち～染村絢子コレクションと附属図書館蔵書による～」（開催：平成12年10月10日～20日）における展示資料のうち、「駒井徳太郎・小泉八雲往復書簡一付録 駒井徳太郎試験欠席願い」の中に転記誤りがありました。訳文をご提供頂いた、京都府立大学名誉教授・榊井幹生氏にはご迷惑をおかけいたしました。本紀要、染村絢子氏執筆「小泉八雲と周囲の人々」中の25頁～26頁が正しい訳文です。ここに記して深くお詫び申し上げます。

平成13年3月

金沢大学資料館長

三 好 義 昭

